

**DH SYSTEM**

大日本塗料株式会社

商品番号 337225

レジライニング #50上塗

1. 一般名 ビニルエステル樹脂ガラスフレーク上塗塗料（ビスフェノール系）
2. 規格 危険物保安技術協会
3. 特徴 1) ガラスフレークと特殊合成樹脂との組合せにより優れた防食性を発揮する。
2) 密着性が良好で熱ショック、クラックや剥離を起こさない。
3) 冬期でも短時間で良好な硬化塗膜が得られ、作業性が良好である。

4. 塗料性状

項目	内容				
容姿	2液性（主剤、硬化剤）				
荷姿	(標準) 16.16kg セット (主剤:16kg、硬化剤:0.16kg) (冬期) 16.32kg セット (主剤:16kg、硬化剤:0.16kg×2)				
色相	ライトグレー、白、クリーム				
密度 (23°C)	塗料	1.28 (ライトグレー)			
	揮発分	—			
加熱残分	100% (ライトグレー) (理論上)				
乾燥時間 (主剤 100)	温度	5°C*	10°C*	20°C	30°C
	硬化剤量	2	2	1	1
	半硬化	18時間	12時間	6時間	3時間
標準膜厚	240 μm				
引火点	SDS参照				
発火点	SDS参照				
爆発限界(下限~上限)	SDS参照				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

* 印の温度の場合の混合比率は、主剤/硬化剤=100/2

5. 塗装基準

項目	内容				
素地調整	—				
調合法	主剤 100、硬化剤 1~2 (重量比)				
可使用時間 (主剤 100)	温度	5°C*	10°C*	20°C	30°C
	硬化剤量	2	2	1	1
	時間	7時間	4時間	2時間	1時間
使用希釈剤	レジライニング反応性希釈剤				
洗浄用シンナー	レジライニング洗浄用シンナー				
塗 装 法	塗装方法	エアレス塗装（刷毛塗り、ローラー塗装）			
	希釈率	2%以内			
	標準使用量	0.59 kg/m ²			
	標準膜厚	240 μm			
	ウエット管理膜厚	350 μm			
エアレス塗装条件	1次圧 0.5MPa (5 kg/cm ²) 以上 2次圧 20MPa (200 kg/cm ²) 以上 ホップ比 45:1 以上、塗料-ス: 3/8 インチ (3フ) チップ No.163-529~635				
塗装間隔	温度	5°C*	10°C*	20°C	30°C
	最小	24時間	18時間	10時間	5時間
	最大	20日	20日	20日	15日

注) 標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。

* 印の温度の場合の混合比率は、主剤/硬化剤=100/2

6. 施工上の注意

- 被塗面の油、湿気、じんあい、その他の付着物は完全に除去する。
- 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分に攪拌して均一な塗料状態としてから塗装する。
(施工温度により混合比は変動する。)
- 主剤と硬化剤を混合した後は、可使用時間内に使い尽くす。
- 希釈剤は必ずレジライニング反応性希釈剤を使用する。他のシンナーを使用した場合硬化不良を起こす。
- 洗浄シンナーは微量でも塗料中に混入すると硬化不良を起こすので注意する。
- 貯蔵有効期間 6ヶ月以内に使用する。

7. 関連法規

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	第4類第2石油類	第5類第2種自己反応性物質 有機過酸化物
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	—
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

8. 使用上の注意【警告】

- 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。

2024.07

本書類の内容は予告なしに変更を行うことがあります。